

帯広市は、国内3市町に加え、国外3市と国際姉妹・友好都市を結んでいます。皆さんは、これら各都市がどのようなまちで、どのようなきつかけで交流が始まったのかをご存じでしょうか。

交流の歴史が最も古いのは、米
国・スワード市です。観光と漁業が盛んな人口約3千人の港町ですが、アラスカ州最大の鮭釣り大会には人口の2倍を超える観光客でにぎわいます。市内高校出身の大園氏が、昭和39年の大地震で復興中の同市を出張で訪れた際、帯広との交流を託された縁から、昭和43年に姉妹都市となりました。

次は中国・朝陽市ちょうやうしです。鉱物資源が豊富なほか、十勝同様に小麦やジャガイモなどを主作物として、人口約280万人の大都市です。昭和60年の経済視察団の訪問を機に、農業研修生の受け入れなど約15年の交流を経て、平成12年に友好都市となりました。

市長コラム

夢かなうまち おびひろ

国際交流の絆

帯広市長 米沢 則寿



最後は米国・マディソン市です。人口は約28万人、ノーベル賞受賞者を19人も輩出した名門ウィスコンシン大学があります。自然環境が帯広と類似し、農業後継者が実習のため訪問していたほか、精神保健分野の先進地であった同市と医療関係者の交流を契機に、平成18年に姉妹都市となりました。

これら3市に共通するのは、民間の交流がきっかけとなっていることです。その関係性は現在も続いており、長年にわたる相互訪問を通じて育まれた絆はまちの財産だと感じています。とりわけ、交換留学などで3市を訪れた中高生は延べ300人を超え、交流の架け橋となっています。大人への階段を上る多感な時期に、親から離れての国外滞在。家族のように迎えられる、温かな雰囲気の中で文化や考え方の違いを肌で感じた経験は、一生の宝物になったのではないのでしょうか。

先日、市内の起業家の集まりで、交換留学を機にウィスコンシン大学に留学し、今は帯広に戻られた方と会いました。姉妹都市との縁を今も大切に、新たな事業に挑戦している姿を見て、出会いの素晴らしさと月日の流れの早さ、そして未来への可能性を感じ、とてもうれしい気持ちになりました。

今年、マディソン市と締結20周年、朝陽市と締結25周年の記念事業を実施します。両市からはすでに訪問団が来帯し、感染症の流行で中断した交流事業の再開を喜び合ったところです。今後は10月に朝陽市、11月にマディソン市へ訪問団を派遣します。私もマディソン市を訪れ、まちと人々に直接触れ、交流の絆を一層深めたいと思います。

最後は米国・マディソン市です。人口は約28万人、ノーベル賞受賞者を19人も輩出した名門ウィスコンシン大学があります。自然環境が帯広と類似し、農業後継者が実習のため訪問していたほか、精神保健分野の先進地であった同市と医療関係者の交流を契機に、平成18年に姉妹都市となりました。

これら3市に共通するのは、民間の交流がきっかけとなっていることです。その関係性は現在も続いており、長年にわたる相互訪問を通じて育まれた絆はまちの財産だと感じています。とりわけ、交換留学などで3市を訪れた中高生は延べ300人を超え、交流の架け橋となっています。大人への階段を上る多感な時期に、親から離れての国外滞在。家族のように迎えられる、温かな雰囲気の中で文化や考え方の違いを肌で感じた経験は、一生の宝物になったのではないのでしょうか。

窓口手続きの予約システムを導入します

問い合わせ 戸籍住民課 (市庁舎1階、☎65・4141)

住民票の異動や戸籍の届け出、パスポートやマイナンバーカードの窓口手続きに係る予約システムを導入します。パソコンやスマートフォンからオンラインで来庁日時の予約が可能となり、よりスムーズに窓口サービスを受けられるようになります。

予約サイトは10月上旬から公開予定です。詳細は市ホームページをご覧ください。



第56回 おびひろ菊まつり

問い合わせ 帯広のまつり推進委員会 (西2南12、エスタ東館2階、☎22・8600)、観光交流課 (市庁舎7階、☎65・4169)

市ホームページID.1005850



まつり公式ホームページ▶

動物園のいまをお届け **ズー**

ZOOレター



ここにいます! エゾリス

今月は エゾリス

エゾリスは、北海道に生息するリスの仲間です。冬眠をしないため、帯広では1年を通して姿を見ることが出来ます。春に子育てをし、夏はすっきりとした夏毛に、秋には木の実を埋めてエサを蓄え、冬はふわふわの冬毛で寒さをしのぎます。

動物園では、現在6匹を飼育しています。性格や好物も違う個性豊かなエゾリスたち。元気に動き回る姿を観察してみてください。

午前中の早い時間だと、餌を食べに起きてくることが多いです!

エゾリス担当 佐藤職員




ノア

「晩秋にロマンというどりを」のテーマのもと、華やかに装飾した総合花壇で皆さんをお迎えます。

開催期間 10月25日(土)～29日(水)
開催時間 9時～17時
(初日は10時から、最終日は16時まで)
開催場所 とかちプラザ(西4南13)

..... 主な催し

- 総合花壇 (テーマ: 塔を照らす大輪の華)
- 十勝管内菊愛好団体の作品、一般参加の作品
- 各種ステージイベント
- 姉妹都市「大分市・徳島市・松崎町物産展」
- キッチンカーコーナー




第56回おびひろ菊まつり 菊花展ガイドツアー

帯広菊花同好会員が、菊花展の見どころや菊の育て方などについて詳しく紹介します。

日付	時間
10月25日(土)	14時～
10月26日(日)～28日(火)	10時30分～
	14時～
10月29日(水)	10時30分～

定員 各20人程度
申し込み方法 10月15日(水)までに、電話で帯広のまつり推進委員会または観光交流課へ。

